CITIZEN®

取扱説明書

このたびは、シチズンウオッチをお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いくださいますようお願い申し上げます。
なお、この取扱説明書は大切に保管し、必要の際にご覧ください。

シチズンのホームページ(http://citizen.jp/)でも操作説明をご覧いただけます。
また、モデルによっては掲載される外装機能(計算尺、タキメーターなど)が異なります。
取扱説明書に記載されていない外装機能も同様に操作方法がご覧になれます。
弊社のホームページをご覧いただけない場合は、お客様時計相談室に資料を請求してください。

機種番号の見かた

時計の裏ぶたに、アルファベットを含む4ケタと6ケタ以上からなる番号が刻印されています。(右図)

この番号を「側番号」と言います。側番号の先頭の4桁が機種番号になります。右の例では「1234」が機種番号です。

刻印の位置の例

1234-567890

1234-567890

時計によって表示位置は異なります。

安全にお使いいただくために―必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。絵表示の意味をよく理解してから、46〜57ページを必ずお読みください。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

表示	内容
⚠危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が高い」内容です。
⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

絵表示	内容
⚠	このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。
🚫	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

《バンド調整について》

お客様ご自身で時計のバンド（金属やゴム）の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガをする怖れがあります。（製品にバンド調整用の道具が付属している場合は除く）

バンドの調整は、お買い上げ店または、シチズンカスタマーサービスお客様修理受付係にて承っております。その他のお店では有料もしくは取り扱っていない場合があります。

《保護シールについて》

時計のガラスや金属部分（裏ふた、バンド、中留め）にシールが貼られているときは、ご使用の前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

この時計の特長

世界4地域の正確な時刻情報
を受信できる「電波時計」

世界各都市の時刻と
日付がわかる
「ワールドタイム」

各都市の時刻に
合わせて鳴る
「ワールドタイム
アラーム」

光で動く、自然にやさしい
「エコ･ドライブ」

電波時計の正確性を
サポートする「Perfex
(パーフェックス)」

いつでもすぐに使える
「クロノグラフ」

月末のカレンダー修正のい
らない
「パーペチュアルカレンダー」

* 「エコ･ドライブ」「Perfex(パーフェックス)」は、シチズン独自の技術です。

もくじ

日本語

各部の名称

クロノグラフ秒針
クロノグラフ分針
充電量表示
時針
サマータイム表示
計算尺(スケール)回転用りゅうず*
計算尺(スケール)*
秒針
受信局表示
受信表示(NO/RX/H/M/L)
24 時間針
アラーム表示
Ⓑ ボタン
りゅうず
分針
Ⓐ ボタン
日付表示
都市表示

・お買い上げいただいた時計とイラストは異なる場合があります。

ねじロックりゅうず･ねじロックボタンの使いかた

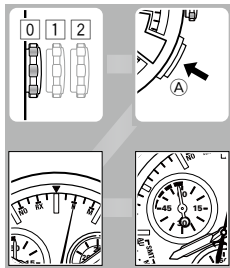
モデルによって、りゅうずやボタンが、ねじロック式の場合があります。時計を操作しないときにりゅうずやボタンをロックすることで、誤操作を防ぐことができます。時計を操作するときは、ロックを解除してください。

	ロックを解除する	再びロックする
ねじロックりゅうず	りゅうずが飛び出すまで、左に回す	りゅうずを押し込みながら右に回し、しっかり締める
ねじロックボタン	ねじを左に回し、止まるまでゆるめる	ねじを右に回し、しっかり締める

* スケールおよびスケール回転用りゅうずは、お買い上げのモデルによって付属しないこともあります。

モデルによっては、ボタンが隠しボタンになっています。
ボタンを押すときは、先の細いものなどで押してください。

準備1:電波の受信結果と充電量を確認する

前回の電波受信の結果と、現在の充電量を確認します。

1. りゅうずの位置を0にする

2. Ⓐボタンを押す

クロノグラフ秒針が電波受信の結果を、クロノグラフ分針が充電量を示します。

- 表示の見かたについては、次ページをご覧ください。

3. Ⓐボタンを押して、確認を終了する

• クロノグラフを使用しているときは、この操作はできません。

電波受信の結果

表示			
受信結果	H	M	L

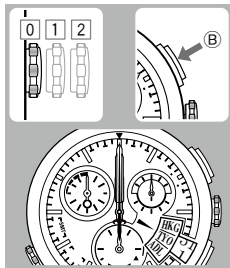
受信については、*26*ページをご覧ください。

充電量表示の見かた

表示				
充電残量	ほとんど空の状態（充電警告状態）	そろそろなくなる状態	安心してご使用いただける状態	十分に充電されている状態
	すぐに充電が必要です。			

- 充電量表示は目安です。常に充電するよう心がけてください。（→***36***ページ）
- イラストは「針の先の部分」で指す例です。モデルによっては充電量表示を「針の尾の部分」で指すものもあります。

準備2:基準位置を確認する

時計の基準位置がずれていると、時刻/カレンダーが正しく表示されません。

1. りゅうずの位置を0にする

2. Ⓑボタンを10秒間押しつづける

各針が高速で動き出し、現在の基準位置が表示されます。

正しい基準位置:すべての針が12時の位置、日付が「31」と「1」の間

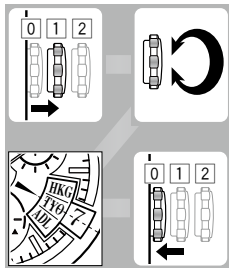
現在の基準位置が正しい基準位置と異なるときは、修正が必要です。→***34***ページ

3. Ⓑボタンを押して、確認を終了する

正しい基準位置の図

・クロノグラフを使用しているときは、この操作はできません。

準備3:都市を設定する

世界26都市の中からお住まいの地域にもっとも近い都市を選び設定します。

1. りゅうずの位置を1にする

クロノグラフ秒針が、サマータイム設定を示します。

2. りゅうずを回し、都市を選ぶ

- ***12***～***13***ページの表から選びます。
- 図のように都市名が中央に表示されるようにします。
- 都市を変更するごとに、その都市の時刻が表示されます。

3. りゅうずの位置を0にして終了する

都市名一覧

略称	都市名	時差	受信局	略称	都市名	時差	受信局
UTC	協定世界時	0	−	**ADL**	アデレード	+9.5	JPN◆
LON	ロンドン	0	EUR	**SYD**	シドニー	+10	
PAR	パリ	+1		**NOU**	ヌーメア	+11	
CAI	カイロ	+2	EUR◆	**AKL**	オークランド	+12	
MOW	モスクワ	+3		**MDY**	ミッドウェー諸島	-11	USA◆
DXB	ドバイ	+4		**HNL**	ホノルル	-10	
KHI	カラチ	+5	CHN◆	**ANC**	アンカレジ	-9	
DEL	デリー	+5.5		**LAX**	ロサンゼルス	-8	USA
DAC	ダッカ	+6		**DEN**	デンバー	-7	
BKK	バンコク	+7		**CHI**	シカゴ	-6	
HKG	香港	+8	CHN	**NYC**	ニューヨーク	-5	
TYO	東京	+9	JPN				

略称	都市名	時差	受信局
SCL	サンティアゴ	-4	USA◆
RIO	リオデジャネイロ	-3	
FEN	フェルナンド・デ・ノローニャ諸島	-2	
PDL	アゾレス諸島	-1	

・一覧表にない都市で時計を使用する場合は、同じ時差の都市を設定してください。

・一覧表の時差はUTC（協定世界時）からの時差です。

・時差は、国や地域の事情により変更される場合があります。

・電波の届きにくい環境では、電波を受信できないことがあります。

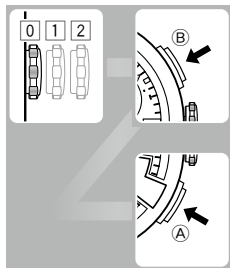
・◆の都市は受信範囲外であり、受信することはできません。
（受信時には各局の電波を受信しようと動作します）

クロノグラフを使う

0.2秒単位、最大60分まで使用できます。

0 1 2

Ⓑ

Ⓐ

1. りゅうずの位置を0にする

2. Ⓑボタンを押す

クロノグラフ秒針･分針が、動き始めます。

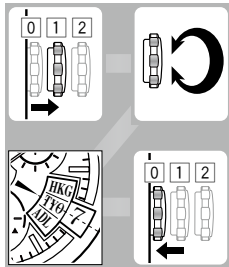
- もう一度Ⓑボタンを押すと、クロノグラフが停止します。
- Ⓑボタンを押すごとに、クロノグラフの再開と停止がくり返されます。

クロノグラフをリセットするときは

クロノグラフ停止中に、Ⓐボタンを押します。

- リセット動作中に、Ⓑボタンを押して、クロノグラフを始めることができます。
- りゅうずの位置を1または2にしても、リセットされます。
- 使用後は、必ずリセットを行ってください。

ワールドタイムを使う

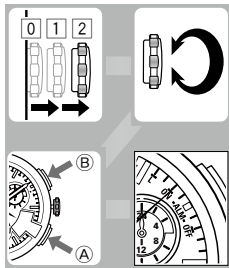
世界26都市とUTCの時刻を選んで表示させることができます。

1. りゅうずの位置を1にする

クロノグラフ秒針が、サマータイム設定を示します。

2. りゅうずを回し、都市を選ぶ

- *12*〜*13*ページの表から選びます。
- 図のように都市名が中央に表示されるようにします。
- Ⓐボタンで、サマータイムの設定を行うことができます。→*18*ページ

3. りゅうずの位置を0にして終了する

アラームを使う

1. りゅうずの位置を2にする

クロノグラフ秒針が、現在のアラーム設定（「ON」または「OFF」）を示し、各針が現在のアラーム設定時刻を示します。

2. りゅうずを回し、アラーム時刻を設定する

- アラーム時刻の午前/午後の区別は、24時間針で確認します。
- Ⓑボタンを押すごとに、アラーム時刻の「分」と「時」の設定が切り替わります。
- りゅうずを素早く回転させると、針が連続して動きます。りゅうずを少し回すと止まります。

3. Ⓐボタンを押して、アラームを「ON」にする

- Ⓐボタンを押すごとに、クロノグラフ秒針が、アラームの「ON」と「OFF」の設定を示します。

4. りゅうずの位置を0にして終了する

・りゅうずの位置が1または2のときは、アラームは鳴りません。

アラーム音をとめるときは

Ⓐボタンまたは Ⓑボタンを押します。

・アラーム音は、15秒間鳴ります。

ワールドタイムを使用すると

表示中の都市の時刻に合わせて、アラーム音が鳴ります。

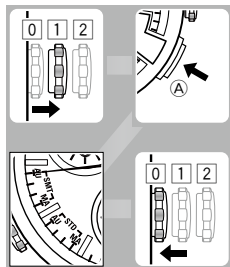
・アラームは、都市ごとに設定できません。

アラーム音を確認する

りゅうずの位置が2のとき、Ⓐボタンを2秒以上押すと、アラーム音を確認することができます。

サマータイムを設定する

サマータイムを行っている地域では、標準電波にサマータイム信号が含まれます。

• 都市設定が「UTC」のときは、サマータイム設定はできません。

1. りゅうずの位置を1にする

クロノグラフ秒針が、サマータイム設定を示します。

2. Ⓐボタンを押して、サマータイム設定を行う

• Ⓐボタンを押すごとに、クロノグラフ秒針が、次のように設定を示します。
SMT AU→SMT MA→STD AU→STD MA→(始めに戻る)

3. りゅうずの位置を0にして終了する

サマータイムの設定について

お住まいの地域の状況や時期に合わせて、設定を行います。

地域の状況	設定値		時刻表示
サマータイムを行わない	STD MA	手動	常に標準時刻が表示されます。
サマータイム信号と異なるタイミングで、サマータイムが実施される	SMT MA	手動	常にサマータイムが表示されます。サマータイムが実施されない期間は、手動で「STD MA」に合わせます。
サマータイム信号に合わせて、サマータイムが実施される	SMT AU STD AU	自動	サマータイム表示(SMT AU)と標準時刻表示(STD AU)が、自動で切り替わります。

- サマータイムの実施期間は、国や地域によって異なります。
- SMT(summer time、サマータイム)、AU(auto、自動)、STD(standard、標準時刻)、MA(manual、手動)

標準電波について

この時計は、世界4地域5局の標準電波送信所から送信される時刻情報を受信し、時刻と日付を自動修正する電波時計です。受信できる送信所は次のとおりです。

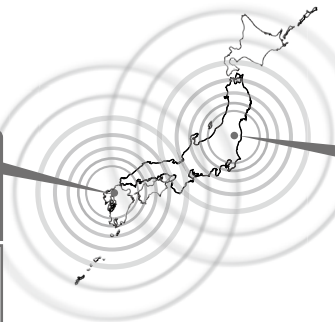
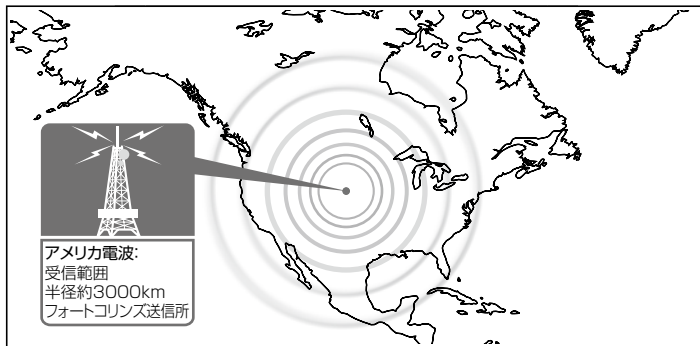
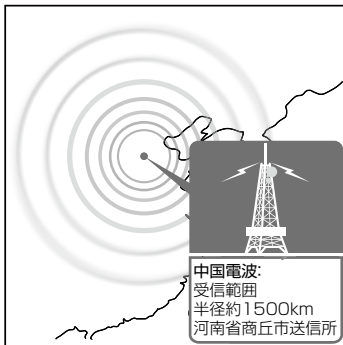
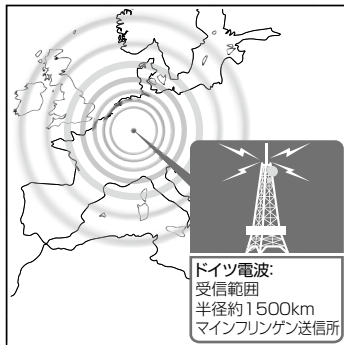
<table>
<tr><th>送信所</th><th>標準電波</th><th>本機の表示</th></tr>
<tr><td>日本　おおたかどや山標準電波送信所(福島局)</td><td rowspan="2">JJY</td><td rowspan="2">JPN</td></tr>
<tr><td>日本　はがね山標準電波送信所(九州局)</td></tr>
<tr><td>アメリカ　コロラド州デンバー　フォートコリンズ送信所</td><td>WWVB</td><td>USA</td></tr>
<tr><td>ドイツ　フランクフルト南東　マインフリンゲン送信所</td><td>DCF77</td><td>EUR</td></tr>
<tr><td>中国　河南省商丘市送信所</td><td>BPC</td><td>CHN</td></tr>
</table>

各送信所の位置と受信可能範囲の目安は、***21***～***23***ページの図をご覧ください。

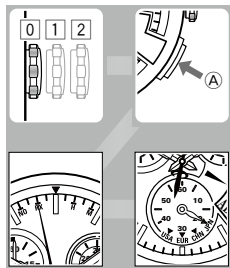
日本電波:
受信範囲
半径約2000km
はがね山電波送信所

日本電波:
受信範囲
半径約1500km
おおたかどや山電波送信所

アメリカ電波:
受信範囲
半径約3000km
フォートコリンズ送信所

ドイツ電波:
受信範囲
半径約1500km
マインフリンゲン送信所

中国電波:
受信範囲
半径約1500km
河南省商丘市送信所

電波を手動で受信する（強制受信）

いつでも標準電波を受信して、時刻/カレンダーを修正することができます。

- クロノグラフを使用しているときは、強制受信はできません。
- 都市設定が「UTC」のときは、強制受信はできません。

1. りゅうずの位置を0にする

2. Ⓐボタンを2秒以上押す

電波受信の結果と、充電量が表示されます。

「ピッ」音とともに、強制受信が始まり（2分～15分）、クロノグラフ秒針が「RX」を示します。

- 秒針が2秒ごとに動いているとき（充電警告中）は、電波受信は行われません。
- 設定した都市によって受信局は異なります。
- 受信中にⒶボタンを2秒以上押すと、電波受信は中断されます。

電波受信の表示について

クロノグラフ秒針が、現在または前回の電波受信の結果をお知らせします。

受信状況	意味	
RX	受信中です。	
H	非常に良い環境で受信に成功しました。	「H」「M」「L」は受信環境の程度を示す指標であり、時計の受信性能とは関係ありません。
M	良い環境で受信に成功しました。	
L	あまり良くない環境で受信に成功しました。	
NO	受信に失敗しました。時刻/カレンダーの修正は行われていません。	

モデルによって、受信局表示の方法が異なる場合があります。

受信局表示	CHN USA JPN EUR	CHN USA JPN EUR	CHN USA JPN EUR	CHN USA JPN EUR
受信局	JPN	USA	EUR	CHN

日本語

電波受信について

電波受信の方法について

この時計は、次の3つの方法で電波を受信します。

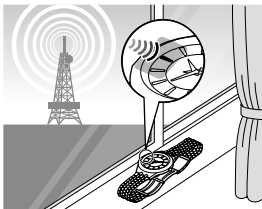
受信方法	概要
定時受信	一日に一度午前2時に自動で受信します。失敗した場合は、午前3時、午前4時にも受信します。
強制受信	必要なときに、手動で電波受信を始めることができます。（→***24***ページ）
復活自動受信	充電不足により時計が止まった場合に、十分に充電されると、自動で開始されます。

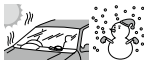
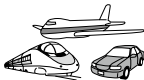
また、現在受信中の電波や前回受信した電波の受信結果（受信の成否、受信レベル、送信所）をお知らせする機能を搭載しています。（→***25***ページ）

- 電波を正しく受信しても、受信環境や時計の内部処理により、時刻表示にわずかなずれが生じることがあります。
- 標準電波が受信できない場合でも、時計は月差±15秒以内の精度で動き続けます。

電波を受信するときは

標準電波を受信するときは時計を腕から外し、窓際など電波を受信しやすい安定した場所に置きます。

- 電波受信用のアンテナは、この時計の9時位置に組み込まれています。時計の9時位置を電波送信所の方向に向けて置いてください。
- 電波の受信中は時計を動かさないでください。
- 秒針が2秒ごとに動いているとき（充電警告中）は、電波受信は行われません。先に、充電を行ってください。

受信が困難な場所

次のような電波ノイズが発生しやすい場所や、標準電波の届きにくい環境では、電波を受信できないことがあります。

- 極端に高温や低温の場所
- 乗り物の中
- 電化製品やOA機器の近く
- 高圧線（電線）、電車の架線、飛行場（通信施設）の近く
- 鉄筋コンクリートの建物の中、高層ビルや山などの谷間、地下
- 通信中の携帯電話の近く

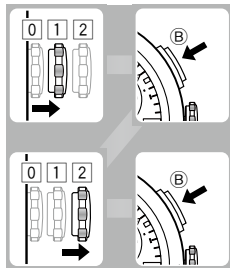
電波受信がうまくいかないお客様へ

電波受信には、周囲の環境も大きく影響する場合があります。
お近くに高圧線があるなど、電波受信が困難な場所であることも考えられます。お近くの送信所の位置(→***21***〜***23***ページ)などを参考に、受信しやすい場所を探してください。
その後、送信所方向の窓際に時計を置いて、強制受信(→***24***ページ)をお試しください。

- 電波受信の表示が「L」のときは、受信環境が良くありません。「H」「M」を表示する場所を探して、受信を行ってください。

電波受信がうまくいかないお客様には、電波送信所の方向を示した地図をご希望によりお送りいたしております。 「シチズンお客様時計相談室」(TEL: 0120-78-4807)へご依頼ください。

時刻/カレンダーを手動で合わせる

標準電波が受信できないときなど、時刻/カレンダーを手動で合わせます。

1. りゅうずの位置を1にする

クロノグラフ秒針が、サマータイム設定を示します。

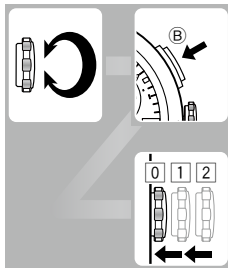
2. Ⓑボタンを押す

クロノグラフ秒針が30秒位置に移動します。

3. りゅうずの位置を2にする

時刻/カレンダー合わせができるようになります。

4. Ⓑボタンをくり返し押して、修正する対象を選ぶ

- Ⓑボタンを押すごとに、次のように切り替わり、修正対象の針が少し動きます。
  分針/秒針→時針/24時間針→日→ 年/月
  →（始めに戻る）

5. りゅうずを回して、時刻、日付、年、月を合わせる

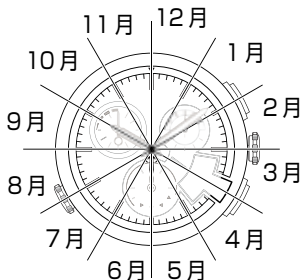
- りゅうずを素早く回転させると、時刻と日付は連続して回転します。りゅうずを少し回すと止まります。
- 日付を合わせるときは、最後にりゅうずを右に回転させて、位置を決めてください。
- 年と月は、クロノグラフ秒針で表示されます。次のページの図を参考に合わせます。

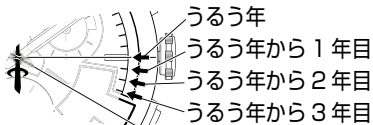
6. 手順4と5をくり返す

7. りゅうずの位置を0にする

時刻/カレンダー合わせが終了します。

年と月の表示について

時刻/カレンダーを手動で合わせるときに、「うるう年からの経過年」と「月」が、クロノグラフ秒針の位置で表示されます。

例：「月」が3月のとき

月は、範囲で示されます。上図の実線と実線の間が各月の範囲です。

各月の範囲内のクロノグラフ秒針の位置が、うるう年からの経過年を示します。

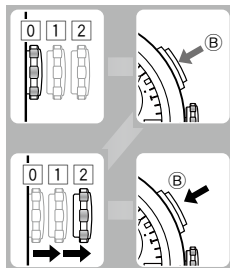
左図は、うるう年から1年目(例:2009年)の5月を示しています。

左図は、うるう年から3年目(例:2011年)の9月を示しています。

下の表を例に、うるう年からの経過年から、実際の年を読み取ることができます。

クロノグラフ秒針の位置	経過年	年
月の表示範囲の最初の目盛り	0年(うるう年)	2016、2020、2024
1目盛り目	1年	2017、2021、2025
2目盛り目	2年	2014、2018、2022
3目盛り目	3年	2015、2019、2023

基準位置を修正する

- クロノグラフを使用しているときは、あらかじめリセットしておきます。
- 各針の正しい基準位置は次のページで確認します。

1. りゅうずの位置を0にする

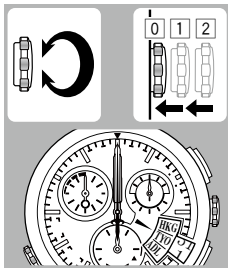
2. Ⓑボタンを10秒間押しつづける

クロノグラフ秒針が動き出します。その後、各針が高速で動き出し、現在の基準位置が表示されます。

3. りゅうずの位置を2にする

基準位置の修正ができるようになります。

4. Ⓑボタンを押す

- Ⓑボタンを押すごとに、次のように切り替わり、修正対象の針が少し動きます。
  クロノグラフ分針/日→時針/24時間針→分針/秒針→クロノグラフ秒針→（始めに戻る）

正しい基準位置の図
- 針:すべてが12時の位置にある
- 日付:「31」と「1」の間

5. りゅうずを回して、すべての針を正しい基準位置に修正する

- りゅうずを素早く回転させると、各針が連続して回転します。りゅうずを少し回すと止まります。
- クロノグラフ分針と日付を合わせるときは、最後にりゅうずを右に回転させて、位置を決めてください。

6. 手順4と5をくり返す

7. りゅうずの位置を0にする

8. Ⓑボタンを押す

基準位置の修正が終了します。

充電について

この時計は、電気エネルギーを蓄える二次電池を内蔵しています。文字板に直射日光や蛍光灯などの光を当てることにより、充電できます。

時計を快適にお使いいただくには

時計を快適に使用するために、次のことを行ってください。

- 月に一度は長時間直射日光に当てて5～6時間充電する。
- 時計を外したら、太陽光の当たる窓際などの明るい場所に置く。
- 時計を光の当たらない場所で長期保管するときは、保管前に十分に充電する

また、衣服などで時計が隠れて光に当たらないと、十分に充電できないのでご注意ください。

高温下（約60℃以上）での充電はおやめください。

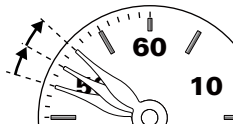
充電不足になると(充電警告機能)

充電不足になると「充電警告機能」が働き、秒針が2秒毎に動きます(2秒運針)。文字板を光に当てて充電してください。

- しばらく充電すると、秒針が1秒毎に動くようになります。
- 2秒運針が6日以上続くと、充電不足で時計が停止します。

注意

2秒運針しているときは、時刻は表示されますが、各設定や確認、クロノグラフやアラームの操作はできません。また、アラームも鳴りません。

日本語

環境ごとの充電時間のめやす

連続して照射した場合の数値です。目安としてご利用ください。

環境	明るさ(lx、ルクス)	充電時間(約)		
		通常に動く状態を1日保つ	時計が停止してから通常に動き出すまで	時計が停止してから充電完了まで
屋外(晴天)	10万	3分	2時間	30時間
屋外(曇天)	1万	12分	3時間	60時間
30W蛍光灯の20cm下	3000	45分	6.5時間	170時間
屋内照明	500	4時間	35時間	–

- **直射日光での充電をおすすめします。**蛍光灯や屋内照明では、十分に充電するには明るさが不十分です。

フル充電後の持続時間: 約8ヶ月(通常使用時)、約4年(パワーセーブ時)

パワーセーブ機能

ケースの中など暗所に時計を保管し、7日間以上文字板に光が当たらない状態が続くと、分針と秒針を自動的に停止して、内蔵電池の消耗を抑えます。このとき、針の動きは止まりますが、時計は動作し続けます。

- りゅうずの位置が1または2のときは、パワーセーブ機能は働きません。

パワーセーブを解除するには

文字板に光が当たり充電が始まると、パワーセーブは解除され、時刻/カレンダー表示になります。

困ったときは

困ったときは以下の項目をご確認ください。

時計の状態	対処方法	詳細ページ

電波受信がうまくできない

時計の状態	対処方法	詳細ページ
受信可能地域内で受信が成功しない	りゅうずの位置を0にする	—
	電波を遮るものや、ノイズが発生するものを避けて、時計の9時位置を送信所に向けて受信する	***27***、***28***
	受信が終わるまで、時計を動かさない	***27***
	2秒運針中は受信できません。先に、充電を行う必要があります。	—
	「シチズンお客様時計相談室」にお問い合わせください。	***65***

時計の状態	対処方法	詳細ページ

受信はできるが正しい時刻·日付が表示されない	都市設定を確認する	—
	基準位置を確認·修正する	***34***

針の動きがおかしい

操作中に、意図しない動きがある	クロノグラフを止める	***14***
秒針が2秒毎に動く	充電する	***36***
全ての針が停止している	りゅうずの位置を[0]にする	—
	直射日光で、秒針が1秒ごとに動くまで充電します。 充電後、自動で電波の受信が始まります。(復活自動受信)	***36***

次のページへ

時計の状態	対処方法	詳細ページ

針の動きがおかしい(つづき)

時計の状態	対処方法	詳細ページ
時計をケースなどから出した途端に針が高速で回りだす	パワーセーブが解除されています。現在の時刻が表示されるまでお待ちください。	***39***

時刻･日付がおかしい

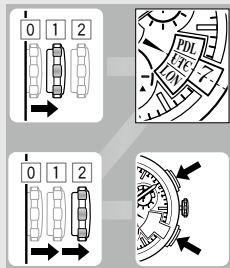
時計の状態	対処方法	詳細ページ
時刻や日付が正しくない	都市設定を確認する	ー
	サマータイムの設定を変更する	***18***
	基準位置を確認･修正する	***34***
	電波を受信して、時刻･日付を合わせる	***24***
	手動で時刻･日付を合わせる	***30***

<table>
<tr><th>時計の状態</th><th>対処方法</th><th>詳細ページ</th></tr>
<tr><td rowspan="3">昼の12時頃に日付が変わる</td><td>基準位置を確認･修正する</td><td>34</td></tr>
<tr><td>電波を受信して、日付を合わせる</td><td>24</td></tr>
<tr><td>手動で時刻を12時間ずらす</td><td>30</td></tr>
</table>

その他

<table>
<tr><td>充電しても、すぐに止まる</td><td>直射日光で約5～6時間充電します。それでも、変化がないときは、お買い上げ店または弊社お問い合わせ窓口へご相談ください。</td><td>36、64</td></tr>
<tr><td rowspan="3">予定時刻になっても、アラームが鳴らない</td><td>りゅうずの位置を0にする</td><td>ー</td></tr>
<tr><td>都市設定が異なっている</td><td>15、16</td></tr>
<tr><td>充電が不足している</td><td>36</td></tr>
</table>

オールリセットを行う

時計の動作が不安定なときなど、すべての設定をリセットすることができます。充電量が少ないときは、先に充電を行ってください。

1. りゅうずの位置を[1]にする

クロノグラフ秒針が、サマータイム設定を示します。

2. りゅうずを回し、都市を「UTC」にする

- 図のように都市名が中央に表示されるようにします。

3. りゅうずの位置を[2]にする

4. Ⓐボタンと Ⓑボタンを同時に押す

オールリセットが行われ、アラームが鳴ります。現在の針の位置が、基準位置になります。

オールリセットのあとは

オールリセットのあとは、すべての設定をやり直す必要があります。次の順序にしたがって設定を行ってください。

1. 基準位置を修正する

34ページの手順4以降をご覧ください。

2. 都市を設定する

11ページをご覧ください。

- サマータイムを設定するときは、***18***ページをご覧ください。

3. 時刻を合わせる

電波を受信して合わせるときは***24***ページを、手動で合わせるときは***30***ページをご覧ください。

エコ・ドライブ取り扱い上の注意

《時計は常に充電を心がけてお使いください》

■ 日常長袖などを着用していると、時計が隠れて光に当たらないため、充電不足になりやすいのでご注意ください。

■ 時計を外したときも、できるだけ明るい場所に置くようにに心がけると、時計は常に正しく動き続けます。

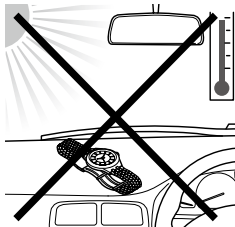
⚠注意 充電上の注意

□ 充電の際に時計が高温になると、故障の原因となりますので高温（約60℃以上）での充電は避けてください。

例）

・ 白熱灯、ハロゲンランプなど、高温になりやすい場所での充電

※ 白熱灯で充電するときは、必ず50cm以上離して時計が高温にならないように注意して充電してください。

・ 車のダッシュボードなどの高温になりやすい場所での充電

《二次電池の交換について》

□ この時計に使われている二次電池は充電を繰り返し行えるため、従来の一次電池のように定期的な電池交換の必要はありません。
ただし、長期間使用されますと、歯車の汚れ、油切れなどにより電流消費が大きくなり二次電池の容量が早くなくなります。定期的な分解掃除(有料)をお奨めします。

⚠警告 二次電池の取り扱いについて

□ お客様は時計から二次電池を取り出さないでください。
やむを得ず二次電池を取り出した場合は、誤飲防止のため、幼児の手の届かない所に保管してください。
万一、二次電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談して治療を受けてください。

□ 一般のゴミと一緒に捨てないでください。発火、環境破壊の原因となりますので、ゴミ回収を行っている市町村の指示に従ってください。

⚠警告 指定の二次電池以外は使わないでください

□ この時計に使われている二次電池以外の電池は、絶対に使用しないでください。
他の種類の電池を組み込んでも時計は作動しない構造になっていますが、無理に銀電池など、他の種類の電池を使い、万一充電されると過充電となり電池が破裂して時計の破損および人体を傷つける危険があります。二次電池交換の際は、必ず指定の二次電池をご使用ください。

防水性能について

⚠警告 防水性能について

・時計の文字板及び裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下表を参照して正しくご使用ください。
（1barは約1気圧に相当します）
・WATER RESIST（ANT）×× barはW.R.×× barと表示している場合があります。
・非防水時計は、水中や水に触れる環境での使用はできません。
・日常生活用防水時計（3気圧防水）は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。

名称	表示 文字板又は裏蓋	仕様
非防水時計	――――	非防水
日常生活用防水時計	WATER RESIST	3気圧防水
日常生活用強化防水時計	W. R. 5 bar	5気圧防水
	W. R. 10/20 bar	10気圧防水、20気圧防水

・日常生活用強化防水時計（5気圧防水）は、水泳などには使用できますが、素潜り（スキンダイビング）やスキューバ潜水などには使用できません。
・日常生活用強化防水時計（10/20気圧防水）は、素潜りには使用できますが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

	使用例				
	水がかかる程度の使用。（洗顔、雨など）	水仕事や一般水泳に使用。	スキンダイビング、マリンスポーツに使用。	空気ボンベを使用するスキューバ潜水に使用。	水滴がついた状態でのりゅうずやボタンの操作。
	×	×	×	×	×
	○	×	×	×	×
	○	○	×	×	×
	○	○	○	×	×

お取り扱いにあたって

⚠注意 人への危害を防ぐために

- 幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど十分ご注意ください。
- 激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、十分ご注意ください。
- サウナなど時計が高温になる場所では、やけどの恐れがあるため絶対に使用しないでください。
- バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
- 時計をしたまま就寝しないでください。思わぬけがやかぶれを引き起こす恐れがあります。

⚠注意 使用上の注意

- りゅうずは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
- 水分のついたままりゅうず操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
- 万一、時計内部に水が入ったり、またガラスの内面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買い上げ店または、弊社お問合せ窓口へ修理、点検を依頼してください。
- 時計の防水性能が高い場合でも、次のことにご注意ください。
  - 海水に浸したときは、真水で洗い乾いた布で良くふきとる。
  - 水道水を蛇口から直接時計にかけない。
  - 入浴するときは時計をはずす。
- 時計内部に海水が入った場合には、箱やビニール袋に入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品（ガラス、りゅうず、プッシュボタンなど）が外れる危険があります。

⚠注意 携帯時の注意

<バンドについて>

- 皮革バンドやウレタンバンド(ゴムバンド)は、汗や汚れにより劣化します。また皮革バンドは自然素材のため磨耗や変形、変色などの経年劣化があります。定期的に交換してください。
- 皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。(脱色、接着はがれ)また、かぶれの原因にもなります。
- 皮革バンドに揮発性薬品、漂白剤、アルコール成分が含まれる物質(化粧品など)が付着しないようにしてください。色落ち、早期劣化の原因となります。また、直射日光などの紫外線も変色や変形の原因となります。
- 皮革バンドの時計は防水時計であっても、水を使うときは時計を外すことをおすすめします。
- バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。
- ウレタンバンド(ゴムバンド)は、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの(衣類、バッグ等)と一緒に使用する場合はご注意ください。また、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。弾力性がなくなり、ひび割れを生じたらお取替えください。
- 以下の場合は、速やかにバンドの調整・修理をご依頼ください。

腐食により、バンドに異常が認められたとき

バンドのピンが飛び出しているとき

・ お客様ご自身で時計のバンド（金属やゴム）の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガをする怖れがあります。
バンドの調整は、お買い上げ店または、シチズンカスタマーサービスお客様修理受付係にて承っております。その他のお店では有料もしくは取り扱っていない場合があります。

<温度について>

・ 極端な高温/低温の環境下では、時計が停止したり、機能が低下する場合があります。製品仕様の作動温度範囲外でのご使用はおやめください。

<磁気について>

・ アナログ式クオーツ時計は、磁石を利用した「ステップモーター」で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーターの動きがみだされて、正しい時刻を表示しなくなる場合があります。
磁気の強い健康器具（磁気ネックレス・磁気健康腹巻など）、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話のスピーカー部、電磁調理器などに近づけないでください。

<ショックについて>

・ 床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。外装・バンドなどの損傷だけでなく機能、性能に異常を生じる場合があります。

<静電気について>

・ クオーツ時計に使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しない場合がありますので、ご注意ください。

<化学薬品・ガス・水銀について>

・ 化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤及びそれらを含有するもの（ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤・撥水剤など）が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には十分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

<保護シールについて>

・ 時計のガラス部分や金属部分（裏ぶた、バンド、中留め）にシールが貼られているときは、ご使用の前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

⚠注意 時計は常に清潔に

・ りゅうずやプッシュボタンを長期間動かさないままにしていると、付着しているゴミや汚れが固まり、操作できなくなる事がありますので、ときどきりゅうずを空回りさせたり、プッシュボタンを押してください。また、ゴミ、汚れを落としてください。
・ ケースやバンドは、肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。
・ ケースやバンドは直接肌に接しています。ケースやバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗、または金属、皮革アレルギーなどにより皮膚にかゆみ・かぶれを生じる場合があります。異常を感じたらすぐに使用を中止して医師に相談してください。
汗や汚れが付着した場合は、金属材質のバンドやケースは、はけなどを使い中性洗剤で汚れを除去してください。皮革材質のバンドやウレタンバンド（ゴムバンド）は、乾いた布などで拭き、汚れを除去してください。
・ 皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。

⚠注意 時計のお手入れ方法

- ケース・ガラスの汚れや汗などの水分は、柔らかい布で拭き取ってください。
- 金属バンド・プラスチックバンド・ウレタンバンド（ゴムバンド）は水で汚れを洗い落としてください。
  金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで除去してください。
- 皮革バンドやウレタンバンドは乾いた布などで拭いて汚れを取り除いてください。
- 時計を長時間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。

夜光付き時計の場合は

時計の文字板や針には、放射性物質などの有害物質を一切含まない、人体や環境に安全な物質を使用した蓄光塗料が使用されています。

この塗料は太陽光や室内照明(白熱灯を除く)などの光を蓄え、暗い所で発光します。

- 蓄えた光を放出させるため、時間の経過とともに少しずつ明るさ(輝度)は落ちていきます。
- 光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間などによって発光する時間に誤差が生じます。
- 光が十分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合がありますのでご注意ください。

保証とアフターサービスについて

<保証について>

正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無料修理いたします。

<修理用部品の保有期間について>

弊社は時計の機能を維持するための修理用部品を、通常7年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・針・りゅうず・プッシュボタン・バンドなどの外装部品には、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

<修理可能期間について>

弊社の修理用部品の保有期間中は修理が可能です。修理の可否については、現品ご持参の上販売店でご相談ください。

<ご転居・ご贈答品の場合>

保証期間中にご転居されたり、ご贈答品のためにご使用の時計がお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、弊社お問合せ窓口へご相談ください。

<定期点検（有償）について>

防水性能について

防水時計の防水性能は経年劣化しますので、安全に永くご使用いただくために2〜3年に一度防水検査を行なっていただくことをお勧めします。防水性能を維持するためには、部品の交換が必要ですので、パッキングなどの交換をご依頼ください。

分解掃除（内装修理）について

腕時計を永くご愛用いただくには分解掃除（内装修理）が必要です。歯車などの部品は永くご使用いただくことにより磨耗してしまいますが、これを抑えるために潤滑油を使用しております。しかし経年劣化により潤滑油の汚れなどで部品の磨耗が進み、故障に至ることがあります。目安として5年に一度の分解掃除のご依頼をお勧めします。

<修理について>

時計の品質を維持するために、この時計はバンドを除く全ての修理は「メーカー修理」となります。これは、修理、点検、調整等に特殊技術、設備を必要とするためです。修理等の際は弊社お問い合わせ窓口へご依頼ください。

<その他お問い合わせについて>

保証や修理、その他不明な点がございましたら、お買い上げ店または弊社お問合せ窓口へご相談ください。

その他の情報

標準電波について

日本国内の標準電波はほぼ24時間継続して送信されていますが、保守点検等で送信が中断されることがあります。標準電波の送信状態の確認は、情報通信研究機構･日本標準時プロジェクトのホームページ(http://jjy.nict.go.jp/)をご覧ください。

標準電波は、人体や医療機器には一切影響がありません。

時計に磁気や衝撃が加わっても(パーフェックス)

3つの機能を一体化させることによって、衝撃や磁気などの外部要因による針ずれを防止します。

JIS1種耐磁性能

日常生活で磁界を発生する機器に5cmまで近づけても、時計の機能を維持します。

衝撃検知機能

時計が衝撃を受けたときに秒針と分針のずれを防ぐ機能です。

針自動補正機能(針の基準位置自動補正機能)

一定時間毎に針の位置をチェックし、ずれがあったときは自動的に補正し、正しい時刻を保持します。

Perfex
パーフェックス

製品仕様

機種	H61＊	型式	アナログソーラーパワーウオッチ
時間精度 (非受信時)	平均月差±15秒　常温(+5℃～+35℃)携帯時		
作動温度範囲	−10℃～+60℃		
表示機能	時刻: 時·分·秒·24時間、都市、カレンダー: 日、 充電量:4段階、受信電波:4地域5局(日本:JJY、アメリカ:WWVB、ドイツ:DCF77、中国:BPC)		
持続時間	• フル充電後、一度も充電しないで時計が停止するまで: 約4年(パワーセーブ機能が作動しているとき) 約8ヶ月(パワーセーブ機能が作動しないとき) • 充電警告が始まってから時計が停止するまで:約6日		
使用電池	二次電池　1個		

付加機能	・光発電機能 ・過充電防止機能 ・充電警告機能(2秒運針) ・パワーセーブ機能(節電状態) ・電波受信機能(定時受信/強制受信/復活自動受信) ・受信表示機能(RX、H、M、LまたはNO) ・前回受信結果表示機能 ・受信局自動選択機能 ・サマータイム設定機能(SMT AU/MA、STD AU/MA) ・クロノグラフ機能(最大60分、0.2秒単位) ・ワールドタイム機能(26都市+UTC) ・アラーム機能 ・パーペチュアルカレンダー(2100年2月28日まで) ・Perfex(パーフェックス)—JIS1種耐磁性能/衝撃検知機能/針自動補正機能 ・基準位置確認・修正機能

製品仕様は、改良のため、予告なく変更することがあります。